

観光スポット活性化に向けた記念撮影IoTシステムの
研究（研究の成果発表）

| | |
|-------|--|
| メタデータ | 言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-05-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 恩田, 康平, 峰野, 博史 メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/10297/00026639 |

観光スポット活性化に向けた記念撮影 IoT システムの研究

恩田康平（情報学専攻），峰野博史（学術院情報学領域）

新東名高速道路の開通や大井川鐵道株式会社の「トーマス号」の運行により，近年川根本町を訪れる観光客が増加している．しかし，いずれも著名な「夢の吊橋」などの観光スポットに集中し，他の観光スポットには立ち寄らない傾向が多くみられる．また，消費者庁が実施した平成 28 年度消費生活に関する意識調査結果では，SNS に投稿する写真を撮影するために旅行に行く割合が高いことが報告されている．本研究では，観光地の活性化に向けた記念撮影システムの開発・導入を行う．利用者のジェスチャーを認識して適切なタイミングで写真を撮影し，誰でも優れた写真を撮影できる仕組みを提供する．システムのバックエンドには AWS を採用し，サーバレスアーキテクチャによる低コスト化・対障害性の向上を目指した．本システムの導入によって，写真を通じた観光地の情報発信を促し，これまで発信情報が少ないことで観光客が立ち寄らなかったスポットへの集客促進を目指す．